



先入観の落とし穴

校長 石川 誠

「何も見ないで“海の中で泳ぐ巨大なタコ”を描いてください。色も塗ってくださいね。」

もしこのような課題を出されたら、みなさんはどんな絵を描きますか。目を閉じて想像してみてください。

実はこれ、私が小学生の頃に出された課題なのです。もちろん「何も見ないで描きなさい」といった無理難題が示されたわけではありません。どうやら担任の先生が絵本の読み聞かせをした後、そのお話の情景を絵にするといった活動だったようです。読み聞かせの日、残念ながら私は風邪で学校を休みました。つまり物語の情景を、クラスの皆と共有できないまま、自宅でこの課題に向き合わなければいけませんでした。友達からももらった欠席連絡のメモによれば、どうやら海の中で大きなタコが暴れている場面を描くようです。

海…？タコ…？ 小学生なりの知識をたよりに、私は自宅で宿題の絵と向き合うことになりました。

当時の私はお絵かき教室に通っていたから、絵を描くことには少々自信がありました。そこで「澄みわたる青い海の中を泳ぐ真っ赤な大ダコ」を描き、翌日、意気揚々と作品を持っていきました。

しかし、教室についた時に私は愕然とします。すでに掲示されていた友達の絵の多くは、『深みのある緑色ににぎった海の中で、体をくねらせる黒みを帯びた土色の大ダコ』ばかりだったのです。（約50年前の話なので細かい部分の記憶が薄れていますが、ここだけは鮮明に覚えています。）私の中に「海＝澄んだ青 タコ＝鮮やかな赤（ゆでたタコ）」という先入観があったのです。今となれば「私らしい作品」とも思えますが、皆との明らかな違いに衝撃を受けた私は、一日でも早く次の掲示物に変えてほしいと願うばかりでした。

さて、人間関係においても似たようなことがあります。これまでの付き合いの中で、Aさんはこんな人、Bさんはあんな人という偏った見方をしていることはないでしょうか。時には人からの噂だけで、相手のことを否定的に見てしまうことがあるように思います。このような先入観にとらわれることが、ものの見方や考え方を狭めてしまっているとしたら怖いのです。今の時代、SNSの普及によって不正確な情報が、あたかも事実のことのように広がってしまうことも多く、その怖さも感じています。

先入観にとらわれることは、固定観念を強め、新しい見方や柔軟な発想から遠ざけてしまうことにつながると思います。こんな話を聞いたことがあります。

学校からの帰り道。A君が、お地蔵さんのお賽銭箱をあさっていました。現行犯です。

「ちょっと君。今、お金をとったのと違う？」「そんなことしたら泥棒や」と問い詰めると、泣きじゃくりながら否定します。「泣いてもあかん！お前は泥棒や！」と言うと、彼はこのように言いました。

実は、一緒に住んでいるおばあちゃんが、半年前から病気で寝込んでしまったそうです。その日から「おばあちゃんの様子がよくなりますように」と願って、お小遣いの中から小銭をお賽銭箱に入れてはお地蔵さんに拝んでいたというのです。しかし、半年たっても病気はよくなりません。そこで彼は考えました。「ひょっとしたらこのお地蔵さんは、何の力もないのと違うか。それやったら、今まで自分が入れたお金を返してもらわんと。」彼は泣きながら、このようなことを話してくれました。

話は最後まで聞いてみないと分からないものですね。お賽銭は、その箱に入れた時点で譲渡したことになるので返してもらうことはできません。また、本当にお賽銭を入れていたという立証もできませんから、A君の行為は認められるものではありません。しかし、子供は子供の世界で生きていますから、大人はそのことを理解して、じっくりと話を聞くゆとりをもつことも必要です。子供にとって「嫌なこと」は多々ありますが、そのひとつに「大人から頭ごなしに決めつけられること（特に否定的な決めつけ）」があります。実は、大人が忙しく慌ただしくしている時こそ、そのようなことが起きがちです。

このような話を聞くと、いつも自分のものの見方の狭さを反省させられます。私も我が子に対して「先入観による数々の落とし穴」に落ちてきました。

人が30人いれば、30通りの得意なこと、苦手なことがそれぞれあります。考え方も多様です。先入観による思い込みで、「行為」ではなくその「人柄」までも決めつけてしまうのは、実にもったいないことです。逆に、自分がその人の良さを見付けることができたなら、こんな素敵なお人柄はありません。

不信感を抱く前に、まずはお互いに話をしてみようよ。自分の五感で実際に確かめてからでも遅くはないはず…。と、そんなことをいつも考えています。

授業参観・保護者会

3・4年生 12月 9日（火）
5・6年生 12月11日（木）
1・2年生 12月12日（金）

*5校時授業参観後、保護者会です。
*詳しくは学年だよりをご覧ください。



【運動会】11月1日（土）

今年は、全校児童が椅子を校庭に運び、全員で応援しながら参加しました。全校児童900名、そしてその保護者合わせて2000名ほどの参観者の中で、一体感と迫力のある運動会を行うことができました。どの児童も最高のパフォーマンスを発揮することができました。

【マラソントイム】11月 5日（水）～

マラソンは、生涯スポーツと呼ばれています。自分に合ったペースで、どこでもいつでも取り組めるからです。児童は、休み時間になると校庭に出て、一斉に走ります。自分のペースで気持ちよく走り続けることがねらいです。走り終わると、どの児童も爽やかな表情をしていました。



【避難訓練『起震車』】11月17日（月）

年に一度、起震車を用いた防災学習を行います。地震はいつ来るか分かりません。しかし、いつ何かが起きても、慌てずに落ち着いて行動することができるようになるためには、事前に学んでいたり、訓練をしていたりする必要があります。今回は、実際の震度7の揺れの大きさを目にするよい機会となりました。

【12月の行事予定】

特時 特別時程

水時 水曜時程

午前 午前授業

生活目標 学校をきれいにならう。
 保健目標 姿勢を正しくしよう。
 給食目標 感謝の気持ちをもって食べよう。

月日	曜	全体の行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
12月1日	月	委員会活動					委員会活動	委員会活動	5	5	5	5	6	6
12月2日	火	伊藤SC							5	5	6	6	6	6
12月3日	水	特時 午前 2年3組と3年1組・3組は研究授業のため5時間授業	特時 午前	特時 午前	特時 午前	特時 午前	特時 午前	特時 午前	4	4	4	4	4	4
12月4日	木	水時 戦争体験伝承者による平和講演会（5・6年）鈴木SC	水時	水時	水時	水時	水時 平和講演会	水時 平和講演会	5	5	6	6	6	6
12月5日	金	東京ヴェルディ出前授業（4年）	日野自動車交通安全教室						5	5	5	6	6	6
12月6日	土													
12月7日	日													
12月8日	月	清掃週間始 クラブ活動				クラブ活動	クラブ活動	クラブ活動	5	5	5	6	6	6
12月9日	火	なかよし遊び 3・4年生授業参観(5校時) 保護者会（14:45）伊藤SC			5時間授業参観保護者会	5時間授業参観保護者会			5	5	5	5	6	6
12月10日	水	1～5年 午前 安全指導	午前	午前	午前	午前	午前		4	4	4	4	4	5
12月11日	木	5・6年生授業参観(5校時) 保護者会（14:45） 【学期末面談始】					5時間授業参観保護者会	5時間授業参観保護者会	5	5	6	6	5	5
12月12日	金	1・2年授業参観(5校時)保護者会（14:45） 5年校外学習	授業参観保護者会	授業参観保護者会			校外学習		5	5	5	6	6	6
12月13日	土													
12月14日	日													
12月15日	月	代表委員会 クラブ活動 ステップ・リソース終				クラブ活動 代表委員会	クラブ活動 代表委員会	クラブ活動 代表委員会	5	5	5	6	6	6
12月16日	火	全校ボランティア 伊藤SC							5	5	6	6	6	6
12月17日	水	1～5年 午前 6年校外学習	午前	午前	午前	午前	午前	校外学習	4	4	4	4	4	5
12月18日	木	鈴木SC							5	5	6	6	6	6
12月19日	金								5	5	5	6	6	6
12月20日	土													
12月21日	日													
12月22日	月	水時 5時間	水時 5時間	水時 5時間	水時 5時間 日野自動車交通安全教室	水時 5時間	水時 5時間	水時 5時間	5	5	5	5	5	5
12月23日	火			日野自動車交通安全教室					5	5	6	6	6	6
12月24日	水	午前 給食終 清掃週間終	午前	午前	午前	午前	午前 日野自動車交通安全教室	午前	4	4	4	4	4	4
12月25日	木	特時 午前 2学期終業式 【学期末面談終】	特時 午前	特時 午前	特時 午前	特時 午前	特時 午前	特時 午前	4	4	4	4	4	4
12月26日	金	冬季休業日始												
12月27日	土													
12月28日	日													
12月29日	月													
12月30日	火													
12月31日	水													

＜スクールカウンセラー来校日＞ 上記「行事予定」の表をご覧ください。

火曜日（都スクールカウンセラー） 木曜日（隔週）（日野市エール心理士）

※養護教諭・副校長までご予約ください。

日野第五小学校 電話 581-0407

※当日は、相談室まで直接お越しください。場所は、プレハブ校舎の一番右の奥の部屋です。